

# 地下水バイパスの排水基準について

平成26年2月27日  
東京電力株式会社



東京電力

## 地下水バイパス水の排水基準等一覧

		Cs-134	Cs-137	全β (Sr-90)	H-3	告示濃度限度に 対する割合
運用目標		1Bq/L	1Bq/L	全β: 5Bq/L	1,500Bq/L	0.22
運用目標以上の場合は一旦停止し、運用目標未滿 (全β: 1Bq/L) になるように対策し、再開。 なお、運用目標以上が測定された貯留タンク水は、浄化等を行い、運用目標未滿 (全β: 1Bq/L) であることを確認のうえ、排水。						
定例 モニタリング	貯留タンク	—	—	全β 1回/10日 ND < 1Bq/L	—	
	全βが1Bq/L以上の場合は、一旦停止し、1Bq/L未滿になるように対策し、再開。					
	1回/月 詳細分析 (Cs, Sr-90, H-3, 全α, 全β)					
	揚水井	—	—	全β 1回/週 No.7, 12: ND < 5Bq/L その他 : ND < 15Bq/L	・1回/週	

(参考) 告示濃度限度      60Bq/L    90Bq/L    Sr 90: 30Bq/L      60,000Bq/L  
「告示濃度の水を毎日約2ℓ飲み続け場合でも、年間被ばく量1ミリシーベルト」

WHO飲料水水質  
ガイドライン      10Bq/L    10Bq/L    Sr 90: 10Bq/L      10,000Bq/L  
「飲料水摂取による年間被ばく量0.1ミリシーベルト」